

BTMU CHINA WEEKLY

EXPERT VIEW:【日系企業のための中国法令・政策の動き】

今回は 2011 年 6 月下旬から 7 月上旬にかけて公布された法令を取りあげました。一部それ以前に公布され、公表が遅れたものを含んでいます。

[法律] ○「全国人民代表大会常務委員会の『中華人民共和国個人所得税法』改正に関する決定」(国家主席令第 48 号、2011 年 6 月 30 日公布、同年 9 月 1 日施行)	2007 年以来、6 回目の改正。主な改正点は、給与所得の税率を 3～45% の 7 段階累進としたこと(現行法では 5～45% の 9 段階)、給与所得の基礎控除額を 3,500 元に引き上げたこと(現行法では 2,000 元)、納税日を翌月 15 日以内としたこと(現行法では翌月 7 日以内)、など。
[規則] ○「人力資源・社会保障部の『人力資源・社会保障事業発展“十二五”計画要綱』の印刷・発布に関する通知」(人社部発[2011]71 号、2011 年 6 月 2 日発布・実施)	労働分野の第 12 次 5 ヶ年計画要綱。2011～2015 年の主要目標は、都市登記失業率 5% 以内、都市労働者・住民の基本養老保険加入者数 3.57 億人、農村住民加入者数 4.5 億人、都市・農村基本医療保険加入者数 13.2 億人、最低賃金年平均引上げ率 13% 以上、最低賃金の都市労働者平均賃金に対する比率 40% 以上、企業労働契約締結率 90%、集団契約締結率 80%、など。
○「『中華人民共和国社会保険法』実施の若干の規定」(人力資源・社会保障部令第 13 号、2011 年 6 月 29 日公布、同年 7 月 1 日施行)	7 月 1 日付で施行された「社会保険法」の実施細則。基本養老保険、基本医療保険、工傷(労災)保険、失業保険について、保険料納付、保険金給付の具体的な条件が規定されている。基本養老保険については、保険料の納付年数 15 年以上が保険金給付の条件、15 年未満の場合は残額を一括支払い、省を越えて異動した場合は、関係規定に従って引き続き保険料を納付すれば受給可。基本医療保険については、保険料の納付年数は各地の規定による、支給対象の医療費は、指定医療機関の場合は所定の医薬品目録、診療項目、医療施設標準に適合するもの、指定外医療機関での救急診療・治療の場合は各地の規定による、など。

(本シリーズは、原則として隔週で掲載しています。)

CHINA WEEKLY

WEEKLY DIGEST

【経済】

6月のCPI+6.4% 物価上昇なお続く: 国家統計局の9日の発表によると、6月の消費者物価指数(CPI)は前年同月比+6.4%と、前月より0.9ポイント上昇し、08年7月以来の高水準となった。うち、食料品では同+14.4%、非食料品では同+3.0%と、引き続き食料品が物価全体を押し上げる構造となっている。食料品の内訳を見ると、豚肉が前年同月比+57.1%、卵が同+23.3%、果物が同+9.8%、野菜が同+7.3%と、一般庶民の食卓を直撃している。また、工業生産者出荷価格指数(PPI)は前年同月比+7.1%、前月より0.3ポイント上昇した。うち、採掘工業が同+16.7%、原材料工業が同+11.1%と上昇率が高かった。

【産業】

上半期の自動車産業動向 高度成長期から安定発展期へ: 中国自動車工業協会の8日の発表によると、2011年6月の自動車生産は前年同月比+3.83%の140.37万台、販売は同+3.62%の143.59万台と、伸び率は共に2ヶ月ぶりにプラスに転じた。上半期の中国自動車産業動向について、2011年1-6月の自動車生産・販売台数の伸び率はそれぞれ+2.48%、+3.35%に留まり、マクロ政策の調整、自動車購入促進策の打ち切り等により、自動車産業は過去2年間の高度成長期から安定発展期に転換したとしている。車種別では、乗用車の生産・販売台数の伸び率が+5.36%、+5.75%、商用車が同▲6.07%、▲3.67%となり、車種によって明暗が分かれた。乗用車の販売シェアを見ると、中資系が前年同期比2.96ポイント低下して44.39%を占めた一方、外資系では、日、独、米、韓、仏がそれぞれ17.83%、15.97%、11.30%、7.78%、2.73%となり、日系を除く全てが前年同期比シェアを伸ばした。今後の中国自動車産業については、発展に不利な諸要因が依然として存在するなか、短期間での環境改善は期待し難く、通年の自動車生産・販売の伸び率予想を当初の10%~15%から5%に下方修正した。

【貿易・投資】

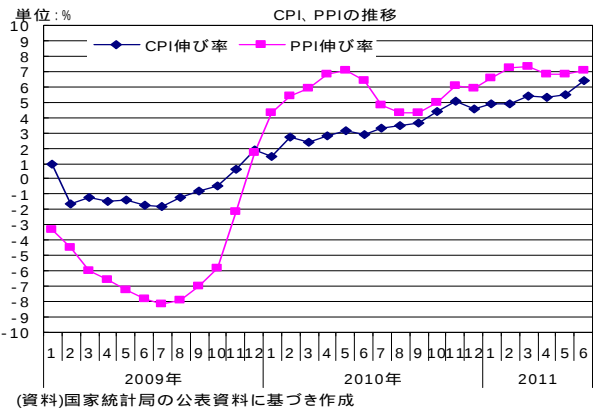
浙江省舟山群島新区 第4の国家級新区に: 浙江省は7日、國務院新聞弁公室の記者会見で、舟山群島新区の設立が國務院より正式に批准されたことを発表した。上海浦東新区、天津濱海新区、重慶两江新区に次ぐ4番目の国家級新区となる。舟山市は国内唯一の群島から成る地級市で、280kmに及ぶ1万トン級の大型船が接岸可能な海岸線を有し、港湾建設環境に恵まれ、海洋資源、海洋産業においても高い優位性を持つ。國務院は、舟山群島新区について、大口商品の国際的な貯蔵・輸送・中継・加工・取引の中心、東部地区の重要な海上窓口、海洋と島の総合的な保護開発モデル区域、重要な現代海洋産業基地、陸海一体型発展の先行区域としての役割を求めている。2010年の舟山市のGDPは633億元、港湾貨物取扱量は2.2万トン、バース数は46(うち、1万トン級が41、25万トン級が5)となっており、全国最大の原油貯蔵・輸送基地、砂鉱中継基地でもある。

地級市とは、中国の地方行政単位の一つで、省級市に次ぐ二級行政区を指す。

河北省 最低賃金引上げ: 河北省人力資源・社会保障庁は先般、7月1日付で最低賃金を上げると発表した。石家荘、唐山、秦皇島等の地域は月額が900元から1,100元に上げられた。

各都市の最新の最低賃金一覧はこちらのリンクよりご覧いただけます。

[＜中国主要各都市の最低賃金一覧＞](#)



人民元の動き

日付	USD			JPY (100JPY)		HKD		EUR		金利 (1wk)	上海A株 指数		
	Open	Range	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比		前日比	
2011.7.4	6.4634	6.4599~6.4643	6.4629	-0.0020	8.0174	0.0077	0.83048	-0.0002	9.3930	0.0102	4.8000	2946.49	55.88
2011.7.5	6.4625	6.4624~6.4698	6.4676	0.0047	7.9811	-0.0363	0.83094	0.0005	9.3730	-0.0200	6.7600	2950.15	3.66
2011.7.6	6.4710	6.4651~6.4725	6.4670	-0.0006	7.9908	0.0097	0.83082	-0.0001	9.2902	-0.0828	5.8000	2943.88	-6.27
2011.7.7	6.4690	6.4654~6.4690	6.4658	-0.0012	7.9900	-0.0008	0.83064	-0.0002	9.2475	-0.0427	5.6000	2926.76	-17.12
2011.7.8	6.4666	6.4642~6.4677	6.4650	-0.0008	7.9475	-0.0425	0.83070	0.0001	9.2515	0.0040	5.9000	2930.40	3.64

RMB レビュー&アウトルック

先週の人民元相場は6.4634で寄り付いた。週初に2005年7月の切り上げ後の最高値を更新する6.4599まで上昇したが、その後は概ね6.46台を中心とした値動きとなり、結局6.4650で越週している。インフレ圧力の高まりや中国人民銀行が現行の「穏健な」金融政策を維持する方針を示したことを受けて利上げ観測が高まる中、6日に中国人民銀行は今年3度目となる預金及び貸出基準金利の引き上げを発表した。インフレ抑制が依然として当局の最優先課題であることが明らかになったといえよう。このような中9日に発表された6月の消費者物価指数上昇率は、前年比プラス6.4%と5月の5.5%から上昇が加速し、3年ぶりの高水準となった。物価上昇圧力は、食品やエネルギー以外にも広がりを見せており、今後さらに利上げする可能性が高まっているが、今後のインフレ指標の動向を注視しつつ、当局は金融引き締めをコントロールしていくものと思われる。

(7月11日作成)

(市場営業部 為替営業推進グループ グローバル営業ライン)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さい。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。